私の好きな古書店

向井　敏

田村書店の奥平晃一さんと知り合いだと言うと、神保町の消息通はたいてい怪訝（けげん）な顔をする。あんなおっかない人と、というのだ。知り合いといっても時折来駕をこうて雑書をひきとってもらい、世間話をするほどのことなのだが、この人の文学論には独得のものがあって聞きごたえがある。もっとも一度だけおっかない目にあった。プロ野球はどこが贔屓かと訊いて、巨人にきまっているでしょうが、地元なんですからと一喝されたのである。

紀伊國屋製
K1